

《Lesson 2》 未来形□ be going to 否定文

be going to の否定文は、基本的に be 動詞の否定文と同じ扱いになります。そのため、肯定文を作り be 動詞の後に not を足してあげれば完成となります。

【未来形□ be going to の否定文：基本の形】

主語 + be 動詞 + not + going + to + 一般動詞の原形 + 。

(「主語」は「一般動詞」しないつもりです)

(「主語」は「一般動詞」しない予定です)

(「主語」は「一般動詞」しないでしょう)

<例> He is not (isn't) going to teach English. (彼は英語を教えないつもりです)

They are not (aren't) going to come to Japan. (彼らは、日本には来ない予定です)

I am not going to work tomorrow. (私は、明日は働かないでしょう)

【作り方】

ステップ 1 : be going to の肯定文を作る。

ステップ 2 : be 動詞の後ろに not を足す。

(am 以外の be 動詞の場合、be 動詞と not の短縮形を使うことも可)

<例 1> 「彼は英語を教えないつもりです」という文の場合。

ステップ 1 : be going to の肯定文を作る。→ 「彼は英語を教えるつもりです」

He is going to teach English.

ステップ 2 : be 動詞の後ろに not を足す。

He is not (isn't) going to teach English.

<例 2> 「彼らは日本には来ない予定です」という文の場合。

ステップ 1 : be going to の肯定文を作る。→ 「彼らは日本に来る予定です」

They are going to come to Japan.

ステップ 2 : be 動詞の後ろに not を足す。

They are not (aren't) going to come to Japan.